

2019年1月15日  
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

## 大阪市との『包括連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、市民サービスの向上と市内における地域の一層の活性化を推進するため、大阪市（市長：吉村 洋文）と『包括連携に関する協定書』を1月15日に締結したことをお知らせします。

### 1. 背景・経緯

- ・損保ジャパン日本興亜は、「防災・減災への取組み」「健康・福祉への貢献」「地球環境問題への対応」「よりよいコミュニティ・社会づくり」「ダイバーシティの推進・啓発」をCSR重点課題として取り組んでいます。
- ・大阪市が取り組むさまざまな政策課題に対し、損保ジャパン日本興亜は、地域と産業の安定的な繁栄を支援するノウハウを活かし、市民サービスの向上と地域活性化に貢献するため、大阪市内に包括連携を提案し、このたびの協定に至りました。

### 2. 協定の目的

大阪市と損保ジャパン日本興亜は、幅広い分野での緊密な相互連携と協力により、市民サービスの向上や市内における地域の一層の活性化を図ることを目的とします。

### 3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる、以下の9分野において業務連携を行います。

- (1) 市民生活の安全・安心に関すること
- (2) 環境問題に関すること
- (3) 福祉・子育てに関すること
- (4) 女性の活躍推進に関すること
- (5) 健康・医療に関すること
- (6) 市民活動の推進に関すること
- (7) 大阪経済の活性化及び雇用促進に関すること
- (8) 区政・市政のPRに関すること
- (9) その他、市民サービスの向上及び地域の活性化に関すること

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携しながら、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上